

## 企業のサステナビリティ（持続的な成長）を定義する

株式会社グッドバンカー  
リサーチチーム

企業の持続的な成長をはかるポイントを業種別に捉える上で参考になる視点や考え方が、アメリカの非営利団体である Sustainability Accounting Standards Board（サステナビリティ会計基準検討委員会※、以下 SASB）から出ています。SASB はハーバード大学の The Initiative for Responsible Investment（責任投資イニシアティブ）の研究員であった女性 Jean Rogers 氏が設立しました。企業のサステナビリティを業種ごとに定義し、基準を整備して広めることで、非財務情報の観点から投資家が投資しやすくなるよう活動している団体です。2011年に設立された比較的新しい団体ですが、2016年3月に、10業種目の業種別の基準が公表されました。現在は全業種についてパブリック・コメントの募集期間であるため、まだ確定したものではないですが、企業のサステナビリティを捉える上で、業種別にわかりやすく示されているということが特徴です。

まず10種類の業界に分類されており、そこからそれぞれの業界で複数の業種の基準があり、合計で79種類の業種の基準書となっています。SASBは引き続き業種の策定を続けており、2016年中に80種類まで業種別の基準書を増やす予定です。

SASBは、サステナビリティにおける重要な要素を、Environment（環境）、Social Capital（社会資本）、Human Capital（人的資本）、Business Model & Innovation（ビジネスモデルとイノベーション）、Leadership & Governance（リーダーシップとガバナンス）の5つと定め、さらに、それらに関連する合計30項目について、業界ごとに重要な論点をまとめています。

もっともこの基準は、一義的には実際に投資をするためのものであることや、アメリカの開示制度に準拠したものであるなどの前提を把握する必要があります。それでも、投資家や企業にとって、自分が知りたい業界や自社の置かれたセクターのサステナビリティのポイントを把握するにあたって、業種別にわかりやすく示されており、参考になるのではないのでしょうか。

参考：Sustainability Accounting Standards Board (<http://www.sasb.org/>)の、以下のページ

<http://www.sasb.org/>

<http://www.sasb.org/sasb/vision-mission/>

<http://www.sasb.org/sasb/leadership-team-staff/>

<http://www.sasb.org/approach/principles/>

<http://www.sasb.org/comment/>

<http://www.sasb.org/approach/key-relationships/>

<http://www.sasb.org/materiality/materiality-assessment/>

いずれも2016年5月30日参照

※訳責：株式会社グッドバンカー